

保護者の皆様へ

第二富士幼稚園

新型コロナウイルスによる新規陽性者の急増に伴う園の対応について

昨日、愛知県県民文化局長より見出しの件につきまして通知がありましたのでお知らせ致します。

愛知県では、急速にオミクロン株へと置き換わりが進む中、年末から新規陽性者数が急激に増加しているところです。このことを受け、令和4年1月12日付で愛知県教育委員会事務局長より対応についての通知がありましたので当園と致しましても下記のように新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めさせて参りますのでご理解頂きご協力下さいますようお願い致します。

①体調管理

- ・今まで通り「健康観察チェック表」のご記入をお願いします。
- ・発熱・風邪症状がなくても、何かいつもと違うように感じられる時には無理をせず自宅で休養をして下さい。
- ・同居のご家族が濃厚接触者と特定された場合や風邪症状等がある場合も登園を控えて下さい。
- ・登園後と発熱(37.5℃以上)や下痢・嘔吐が見られる場合、明らかにいつもと様子が見られる場合は、保護者に連絡し速やかにお迎えに来て頂きます。

②基本対策

- ・活動後、戸外から戻った後、トイレ後、給食の前後に石鹸を使用して流水で手洗いをします。
- ・戸外から戻った後や給食の前後はうがいをします。
- ・登園の際、給食前は、除菌アルコール液での手指消毒を行います。
- ・遠足など園外で食事をする際は、除菌アルコール液又は除菌アルコールタオルを使用します。
- ・「密集」「密着」状態にならないよう、子どもと子どもの間隔を1m以上空けるよう常に気をつけ、声掛けも行います。
- ・向かい合って発生する活動及び室内での近距離で行う発声や演奏を伴う活動も控えさせて頂きます。(円になったり、2列なり外向きになって発声したり歌ったりします)
- ・登降園中も含め、園内では原則マスクを着用します。マスクを外す場合は、人との身体的距離を十分に確保するようにします。
- ・保育室が「密閉」状態にならないよう常時換気します。
- ・ホール使用時も常時窓を開け換気に努めます。

- ・「3密」と「大声」の回避、こまめな手洗い、咳エチケットを徹底するよう指導します。
- ・保育室内の机の配置(座り方)は、なるべく対面にならないよう活動の仕方に工夫をします。対面で座る場合は、飛沫防止パネルを設置し、飛沫防止パネル使用後は除菌消毒します。
- ・保育室やトイレなどのドアノブは、園児使用後に除菌消毒します。
- ・保育室内の机、イス、ロッカー、遊具などは、園児降園後に除菌消毒します。
- ・「新型コロナウイルス」感染予防について、それぞれの年齢に合わせ、子どもたち自身が意識づけできるよう、その折々にお話します。
- ・給食は黙食を徹底し、可能な限り対面にならないようにします。

③園バス(スクールバス)利用について

- ・園バス運行中は、窓を開け(園児用バスは危険防止のため10cmしか開きません)外気を入れての換気に努めます。またバス停が1分から数分ごとに設定されており、お子さんの乗降時にも換気できます。
- ・座席を離すことがむずかしく、子どもたちには会話を控える様、常に話をし、注視します。
- ・1コース運行終了時にバス内の座席、前席背もたれの握り棒など車内の除菌消毒を行います。

④歩きコースの受入時及び園バス乗車時の挨拶について

- ・元気よく挨拶をすることは大切なことだと考えていますが、この感染拡大中は控えさせて頂き、きちんと視線を合わせ相手に聞こえる程度の声で挨拶をします。
- ・保護者同士の大きな声での会話はお控え頂きます。

⑤降園時の挨拶について

- ・受入時と同様、きちんと視線を合わせ相手に聞こえる程度の声での挨拶とします。
- ・園庭に並んでのご挨拶につきましても、今まで通り拡声器を通して発声しますが大きな声での発声は控えさせていただきます。

⑥教職員の感染防止対策

- ・教職員も常日頃から感染防止対策を徹底する。
- ・会食や外出、都道府県間の移動等については、国や県が示す指針を遵守する。

その他

- ・お子様又は同居家族の方が、陽性あるいは濃厚接触者と特定された場合は速やかに園までお知らせ下さい。
- ・お子様の顔のサイズに合わないものをお使いの方も見受けられますが、マスクは鼻から口を全て覆う、サイズがぴったり合うものをご使用下さい。